



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL: <http://www.mokusankyo.com>
E-mail: yamawood@mokusankyo.com

- 目次
- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 第2回役員会の結果について! | ☆一部地域で労働災害が多発(製材加工) |
| 2 組合員が各賞を受賞! | 4 会議・イベント情報等 |
| 3 木材利用ポイントを巡る状況! | 5 12月期住宅着工状況! |



1 第2回役員会開催される。

平成27年1月19日、山形市内のホテルを会場に、標記役員会を開催したところ、16名が出席し、様々な課題について検討協議した。結果については次のとおりである。



(1) 木産協役員を選出方法等の変更について

従来の市町村と個別組合を基準にした選出方法から、支部崩壊や業態別の役員人数の偏り等を是正し、より強力な取り組みを展開するために、

- ① 比較的繋がり強い中ブロック制度の導入、
- ② ブロック内での業態に配慮した役員選出、
- ③ 選出にあたり現理事の判断を優先、
- ④ 役割が増大している素材生産関係からの副理事長の選出等について、出席役員全員からの賛同を得られた。(p3(5)「今後の新ブロックを単位とした選出役員の配置と人数」参照)

4月下旬の役員会に向けて、現役員が中心となり各地域での新役員の推薦等について活動を開始する。

また、任期満了となる三役については、議長より立候補者の有無について出席役員に意見等を求めたが、特に無く、次年度以降の三役体制の案については、現三役の間で調整の上、4月下旬の役員会に諮る。

(2) 大型集成材工場進出への対応について

県内4カ所で、協和木材や県にも出席を要請し、意見交換会を行ったが、組合員の危機意識は高いとは言えず、4割程度の出席率であった。今後、必要に応じ、素材、製材、流通等の業態別に、意見交換等を行う。

(3) 平成26年度補正予算関連

木材利用ポイント事業の後継事業として「木材需要拡大緊急対策事業」が創設され、木産協としても、住宅分野等における需要拡大等を推進するために、関係団体、マスコミ、行政等と連携し取り組む。

(4) その他

ア 森林整備協連事務受託に関する課題

木産協事務・事業の増大や職員の健康管理等もあり、木産協事務・事業等に専念させる必要から、整備協連からの委託事務については、平成 27 年度から基本的に受託しない。整備協連への通知は、出来るだけ早く、理事全員の連名及び押印の下に、今回の決定について通知する。また、県行政にも報告する。

イ 木産協 40 周年記念行事について

平成 27 年度総会時に、記念行事を同時開催する。表彰については知事感謝状の要請について検討する。記念講演会は「全木連幹部」を講師として招聘する。式典終了後懇談会を実施する。以上の方向で準備を進める。

ウ 日本木造耐火建築協会への加入について

加入について理事会としても了承した。また、本協会の代表企業は、木産協の協賛企業として所属しており、協会会費等に関して様々ご配慮いただけることになった。

エ 森林資源循環利用促進事業について

気候的な厳しさや価格動向等の影響もあり、目標達成が困難な面があるが、公金を活用する事業であり、予算の未消化は次年度事業への影響もあることから、早めの対応を組合員に対して周知する。

オ 木質バイオマス発電に対する供給事業の現状について

鶴岡市や村山市にある木質バイオマス発電所への供給目標達成に向け、関係組合員に対して要請を強化する。

カ その他

行政職員の再任用制度が本格施行されることにより、団体職員との待遇面での違いが拡大している。このため団体に再就職する退職行政職員等を確保する上で、待遇改善が不可欠となっている。現在、木産協は事業収益もあり会費等の値上げを行わなくとも待遇改善は可能なので、次年度予算に反映させる。以上。

注目

一部地域で(製材・加工)の労働災害の多発

山形労働局が発行している、平成 26 年の県内の労働災害の内、林業、木材木製品業における、休業 4 日以内の発生状況をみると、大半の地区で、横ばいか減少となっている。(林業で+1 件、木材・木製品業で-2 件) 幸い死者はいなかった。

この中で、山形労働基準監督署管内の「木材・木製品業」が前年比+6 件の 14 件となっており、注目を集めている。

この災害内容としては、①ボール盤作業中の巻き込まれ、②クレーン作業で玉掛けミスで指の切断、③工場敷地内でのフォークリフトと人との接触事故、④木材製品との激突、⑤機械作業中の取扱いミスで機具の飛来、⑥立木伐採作業中の伐採木の回転による激突、⑦製材帯鋸への接触等であり、様々な原因が考えられるが、作業の手順等を遵守することで、大半は防げる事故と考えられる。経営者の話では、ある程度手慣れた時が事故が発生しやすい時ということであった。

被災された方は無論、経営者にとっても大きなダメージになるので、作業員が高齢化している中で、これまで以上の注意の喚起や法令順守を心がけていただきたい。

(5) 今後の新ブロックを単位とした選出役員の配置と人数

次の観点から役員の選出を行う。(再掲)

ア 比較的繋がり強い中ブロック制度の導入、イ ブロック内での業態に配慮した役員選出、ウ 選出にあたり現理事の判断を優先、エ 素材生産関係から副理事長選出等

| 番号 | 新ブック名称 | 支部等名称 | 支部 組合 員 | そ の 他 | 計 | 製 材 加 工 | 素 材 | 流 通 | 現 役 員 数 | 新 役 員 数 |
|----|-------------------------------|--------------|---------------|-------------|-----|------------------|--------|--------|------------------|------------------|
| 1 | 村山南部ブロック (山形、上山、山辺、 中山) | 山形木材業組合 | 29 | 3 | 32 | 24 | 2 | 6 | 4 | 6 素 |
| | | 上山木材業組合 | 6 | 0 | 6 | 4 | 1 | 1 | 0.5 | |
| | | 計 | 35 | 3 | 38 | 28 | 3 | 7 | 4.5 | |
| 2 | 村山中部ブロック (天童、寒河江、河北) | 天童木材業組合 | 1 | 2 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0.5 | 2 |
| | | 寒河江グリーンクラブ | 10 | 2 | 12 | 10 | 1 | 2 | 1 | |
| | | 計 | 11 | 4 | 15 | 12 | 1 | 3 | 1.5 | |
| 3 | 村山西部ブロック (西川、大江、朝日) | 朝日町製材組合 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0.5 | 1 監 |
| | | 西川町製材協同組合 | 4 | 1 | 5 | 4 | 1 | 0 | 1 | |
| | | 大江町製材組合 | 3 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0.5 | |
| | | 計 | 9 | 1 | 10 | 9 | 1 | 0 | 2 | |
| 4 | 村山北部ブロック (北村山4市町) | 北村山 | 9 | 2 | 11 | 8 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| 5 | 最上ブロック (最上8市町村) | 最北製材業協同組合 | 3 | 5 | 8 | 4 | 3 | 1 | 1 | 3 素 |
| | | 最上町製材組合 | 3 | 0 | 3 | 2 | 1 | 0 | 1 | |
| | | 新庄・舟形・戸沢(暫定) | 0 | 10 | 10 | 6 | 3 | 1 | 1 | |
| | | 計 | 6 | 15 | 21 | 12 | 7 | 2 | 3 | |
| 6 | 置賜ブロック (置賜8市町)。 | 米沢(暫定) | 0 | 7 | 7 | 4 | 3 | 0 | 1 | 3 素 |
| | | 南陽市木材組合 | 2 | 2 | 4 | 2 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 高島町木材業組合 | 1 | 4 | 5 | 4 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 長井・飯豊木材業組合 | 4 | 1 | 5 | 4 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 白鷹町木材製材業組合 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 小国町林材業組合 | 3 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 計 | 12 | 14 | 26 | 17 | 6 | 3 | 2 | |
| 7 | 庄内飽海ブロック (酒田、遊佐) | 酒田飽海 | 17 | 0 | 17 | 10 | 2 | 5 | 1 | 2 素 監 |
| 8 | 庄内田川ブロック (鶴岡・三川、庄内) | 田川木材製材 組合 | 7 | 5 | 12 | 8 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 9 | 員外構成員 | 専務理事 | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 |
| | | 合計 | 111 | 39 | 150 | | | | 17 | 20 |

※ 新役員数の欄で、「素」は素材生産事業者で内数、「監」は監査で外数

2 木産協組合員が各賞を受賞!!

(1) 山形県知事賞を受賞(平成26年度間伐コンクール・集約化部門)

平成27年1月28日、山形市内催事場にて開催された「平成27年度新春林政講演会」の席上、平成26年度山形県間伐コンクールの表彰式が行われ、本協同組合の酒田飽海支部組合員の、(有)遠田林産(遠田勝久 代表取締役)が、集約化間伐部門で、山形県知事賞を受賞した。素材生産事業者がこの種のコンクールで知事賞を獲得したのは初めてであり、誠にありがとうございます。集約化団地の設定に当たっては、地区代表と協力し、所有者5名の要間伐林分20haを集約化することで、効率的間伐の実施及び「材種」ごとの多数の売り先を確保し、最大利益の確保が可能となる方式が評価されたもの。団地からは、製材、合板、チップ用材として900m³の素材が搬出利用された。



1haあたり100m³以上搬出。

(2) 全木連会長賞を受賞(平成26年度全国木材産業振興大会)

木材産業功労者賞受賞の挨拶 富樫洋一(前木産協監査・(株)モトタテ取締役会長)

第40回全国木材産業振興大会の席上、全木連会長表彰の榮譽に浴し誠に有難うございました。これもひとえに県木産協の沖田理事長様を初め、各役員の皆様及び組合員の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げますと同時に、地域材利用拡大に向けた乾燥材生産共同事業化実現での、庄内地区水平連携協議会・協同組合やまがたの木乾燥センターの関係者皆様方にも重ねて御礼申し上げます。

今回の全国木材産業振興大会「宣言」決議でも、木材利用の大幅な拡大実現のために森林・林業・木材産業関係者が一体となった、英知を結集した行動との事項がありました。地域材の乾燥・高次加工による付加価値化のうえ、利用促進をする事については同じ方向とこれらの取組みが、利用拡大に向けた最も大事なことと決議に対しても深く感銘を受けたところです。

今後は一層精進し事業環境の厳しい中、山元に少しでも還元ができ、資源循環の取り組みによる県木産協の発展に微力ながら邁進する所存であります。皆様からの更なるご指導・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

※第40回大会は10月15日に東京で開催、本県は2名が受賞。(1月号で1名掲載)



3 木材利用ポイントを巡る状況！

(1) 第7回木材利用ポイント事業推進協議会を開催

1月22日(木)、山形市内のホテルを会場に標記協議会を開催したところ、委員等20名が出席し、ポイント事業の現状認識、第5次広報公募事業の実績、今後の取り組み方向等について意見を交換した。また、様々な手段を駆使し、一昨年4月～昨年9月まで着工した該当物件について、リフォームを含め掘り起しを積極的に進めることや、受付窓口でも代理申請等について様々便宜を図ることなどが提案された。

なお、最後のポイント協議会は、3月末に予定しており、協議会の実績報告の審議や総括を行うことにしている。

(2) 山形県の木材利用ポイントの取り組みは全国上位!!

様々な指標を作り検討したものであり、視点を変えると興味深い事実が浮かびあがる。

ア 軸組木造住宅数に対するポイント交付率(全国9位、新築の1/3がポイントを獲得)

一昨年4月～昨年9月までの、ポイント該当期間の木造住宅新設戸数(木質プレハブ、2×4工法を除く)を各県別に集計し、全国事務局でのポイント交付件数等(リフォームを除く)を比較すると全国9番目となっている。尚、上位は九州勢が占めているが、沖縄は戸数が少なく比較対象にならないと考える。(12月末の交付件数等集計)

| 順位 | 都道府県名 | 木造住宅 新設数A | 交付件数B | 交付割合 B/A% | 参考 (人口・万人) |
|----|-------|--------------|-------|--------------|---------------|
| 1 | 熊本県 | 5,320 | 3,096 | 58.2 | 180 |
| 2 | 宮崎県 | 4,064 | 2,223 | 54.7 | 112 |
| 3 | 佐賀県 | 2,747 | 1,241 | 45.2 | 84 |
| 4 | 大分県 | 2,941 | 1,186 | 40.3 | 118 |
| 5 | 沖縄県 | 510 | 204 | 40.0 | 142 |
| 6 | 鹿児島県 | 6,141 | 2,397 | 39.0 | 168 |
| 7 | 長崎県 | 3,202 | 1,236 | 38.6 | 140 |
| 8 | 福岡県 | 13,158 | 5,054 | 38.4 | 509 |
| ☆9 | 山形県 | 3,460 | 1,269 | 36.7 | 114 |
| 11 | 宮城県 | 9,335 | 3,180 | 34.1 | 233 |
| 15 | 秋田県 | 3,204 | 924 | 28.8 | 105 |
| 18 | 福島県 | 7,864 | 2,168 | 27.6 | 195 |
| 23 | 岩手県 | 4,364 | 1,044 | 23.9 | 116 |
| 43 | 青森県 | 4,129 | 538 | 13.0 | 134 |

イ 県民一人あたりの交付ポイント

各県に交付されたポイント数を、単純に人口で除すると、1人当たりの交付ポイント数が算出され、1ポイント1円相当なので分かり易い指標となる。本県は、374円/1人で、大分県に僅差で12位に付けている。また、震災被災地等は割増ポイントがあることや建替需要が多いこと等から、宮城、福島、岩手の各県の一人当たりのポイントは本県より高い。本県は被災県ではないが、順位的にはこれら県に肉薄していることや、九州勢の一角の福岡県を追い抜いている等、ポイントの取り組みとしては大きな成果があがっている。

[テキストを入力]

平成27年2月1日 暮らしに生かそう木の良さを 2月号 (第41巻11号) 6

○一人あたりのポイント獲得数比較表 (12月末の交付件数等集計)

| 順位 | 都道府県名 | A人口(人) | ポイント交付合計B (千ポイント) | 1人当たり交付ポイントB/A(円換算) | 参考 木造新設戸数 |
|-----|-------|------------------|----------------------|---------------------|--------------|
| 1 | 宮崎県 | 1,120,450 | 778,446 | 695 | 4,064 |
| 2 | 熊本県 | 1,801,495 | 1,119,655 | 622 | 5,320 |
| 3 | 宮城県 | 2,328,143 | 1,421,073 | 610 | 9,335 |
| 4 | 佐賀県 | 839,615 | 439,340 | 523 | 2,747 |
| 5 | 鹿児島県 | 1,679,848 | 873,431 | 520 | 6,141 |
| 6 | 福島県 | 1,947,580 | 953,528 | 490 | 7,864 |
| 7 | 富山県 | 1,076,158 | 472,245 | 439 | 3,546 |
| 8 | 福井県 | 794,492 | 338,370 | 426 | 2,725 |
| 9 | 岩手県 | 1,159,015 | 469,992 | 406 | 4,364 |
| 10 | 茨城県 | 2,933,381 | 1133543 | 386 | 10,687 |
| 11 | 大分県 | 1,178,775 | 441,439 | 374 | 2,941 |
| ☆12 | 山形県 | 1,141,260 | 426,483 | 374 | 3,460 |
| 23 | 秋田県 | 1,050,244 | 332,280 | 316 | 3,204 |
| 41 | 青森県 | 1,336,155 | 226,982 | 170 | 4,129 |

(1) 県内での受付申請件数 (1月31日現在)

(Pは申請ポイント数)

| 窓口名 | | 昨年8~11月 | 12月 | 1月 | 合計 | 割合% |
|------------------|----|-------------|------------|------------|--------------|------|
| 木産協 | 件数 | 491 | 36 | 31 | 558 | 40.0 |
| | P数 | 149,777,000 | 11,282,000 | 9,240,000 | 170,299,000 | - |
| 建設労組連合会 | 件数 | 69 | 11 | 14 | 94 | 6.7 |
| | P数 | 21,063,000 | 3,300,000 | 4,200,000 | 28,563,000 | - |
| 山形建設労組 | 件数 | 154 | 4 | 6 | 164 | 11.7 |
| | P数 | 37,281,000 | 1,200,000 | 2,100,000 | 40,581,000 | - |
| 金山町森組 | 件数 | 50 | 5 | 3 | 58 | 4.2 |
| | P数 | 14,004,000 | 1,500,000 | 900,000 | 16,404,000 | - |
| 米沢建築組合(連) | 件数 | 88 | 15 | 5 | 108 | 7.7 |
| | P数 | 26,671,000 | 4,520,000 | 1,500,000 | 32,691,000 | - |
| 田川建設労組 | 件数 | 172 | 14 | 9 | 195 | 14.0 |
| | P数 | 55,933,000 | 4,200,000 | 3,266,000 | 63,399,000 | - |
| 酒田飽海建設 労組 | 件数 | 190 | 7 | 13 | 210 | 15.0 |
| | P数 | 56,744,000 | 2,100,000 | 3,900,000 | 62,744,000 | - |
| やまがたの木 乾燥センター | 件数 | 7 | 0 | 2 | 9 | 0.6 |
| | P数 | 2,100,000 | 0 | 600,000 | 2,700,000 | - |
| 計 | 件数 | 1221 | 92 | 83 | 1,396 | 100 |
| | P数 | 363,573,000 | 28,102,000 | 25,706,000 | 417,381,000 | - |

※ 表では中央事務局への申請件数は含まれず。また中央事務局からは交付件数のみの発表であり、申請件数は2百件以上と推計している。5月末まで組合員の奮闘を期待!!

4 会議、イベント等のご案内

(1) 「素材生産見込み量、製材・木質バイオマス関連調査」への御礼

ご多忙の中ご協力いただきました標記調査については、木材産業を取り巻く状況がドラスティックに変化しようとする中、主要 49 素材生産事業体（森林組合含む）、同じく主要 86 製材加工事業体（チップ生産含む）からご提出をいただきました。誠に有り難うございました。これらについて分析し、ご協力いただいた事業体に送付いたします。今後も宜しくご協力下さる様お願いいたします。

(2) 山形木材業組合総会の開催

木産協の最大支部である山形木材業組合（佐藤吉信組合長）の総会が下記により開催され、本年度事業報告や次年度計画等について検討協議される。

ア 日 時 平成 27 年 2 月 9 日（月）17 時～

イ 会 場 「亀松閣」山形市薬師町二丁目 8 番 81 号

※ 木産協からは来賓として理事長が出席予定。

(3) 地域材木材産業連携協議会の開催

高品質な乾燥材の安定供給と地域材利活用促進による循環型地域振興体制の構築を目指している標記協議会が下記により開催される。木産協からはアドバイザーとして専務理事が出席予定。

ア 日 時 平成 27 年 2 月 9 日（月）14 時～

イ 会 場 「玉姫殿ホテルサンルート酒田」酒田市北新橋

ウ 実施主体 （協）やまがたの木乾燥センター

エ 協議事項 組合機能強化支援成果まとめ（支援のソフトハード事業の提案等）

(4) エコ住宅シンポジウム — 省エネ性能で勝つ家づくり —

ア 日 時 平成 27 年 2 月 12 日（木）14 時 30 分～16 時 30 分

イ 会 場 「ヒルズサンピア山形」山形市蔵王飯田 637

ウ 実施主体 山形県省エネ木造住宅推進協議会（共催：やまがた県産木材利用センター）

※ 定員 120 名で申込みが必要。希望者は利用センターにご連絡下さい。(023-674-7672)

(4) 全木連事務局長会議

平成 26 年度補正予算、平成 27 年度重点施策等に関する標記会議が、平成 27 年 2 月 13 日（金）に、東京都江東区の「木材会館」で開催される。

※ 木産協からは専務理事が出席予定。

(5) 平成 27 年度 山形県木材産業協同組合総会 & 記念行事の日程について

平成 27 年度総会等の日程については、次のとおり決定しましたので、スケジュールに加えて下さい。また、平成 27 年度総会終了後、木産協創設 40 周年記念行事も開催いたしますので、併せてご予定下さい。

○ 総会

ア 日 時 平成 27 年 5 月 20 日（水）14 時～

イ 会 場 メトロポリタンホテル山形（山形駅ビル）

○ 40 周年記念行事（同会場で 16 時～）

ア 表彰行事 イ 記念講演会（講師：全木連 島田副会長 元林野庁長官）

ウ 懇談会（17 時半～20 時半頃）

5 12月期住宅着工状況

平成26年12月期の県内新設住宅着工戸数は、対前年同月比77%の388戸となった。利用別では、持家183戸で62%、貸家180戸で119%、分譲住宅25戸で47%となっている。1～12月までの累計では77.6%の4,550戸であった。中長期的には住宅着工が減少傾向は続くと予想される中で、県のリフォーム制度の中で木材の使用量が2倍程度に伸びた報告にあるように、県事業等を活用しながら木材業界と建築業界が密接に連携し、地域材を多用する木造住宅の提案にこれまで以上に真剣に取り組む必要がある。

1 県内新設住宅着工戸数(平成26年12月)

(単位:戸)

| 年月 | 総数 | 利用関係別 | | | | 資金別 | | 木造住宅 | | 木造内訳 | | |
|----------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 持家 | 貸家 | 給与住宅 | 分譲住宅 | 民間 | その他 | 戸数 | 木造率 | 在来軸組 | プレハブ | 2×4 |
| 22年 | 4,125 | 2,533 | 1,140 | 40 | 412 | 3,777 | 348 | 3,319 | 80.5% | 2,479 | 112 | 728 |
| 23年 | 4,336 | 3,001 | 1,100 | 8 | 227 | 3,903 | 333 | 3,615 | 83.4% | 2,778 | 121 | 716 |
| 24年 | 4,716 | 3,086 | 1,273 | 61 | 296 | 4,468 | 248 | 3,917 | 83.1% | 2,940 | 156 | 821 |
| 25年 | 5,323 | 3,543 | 1,372 | 21 | 387 | 5,136 | 187 | 4,515 | 84.8% | 3,453 | 152 | 910 |
| 25.11月 | 602 | 344 | 223 | 0 | 35 | 596 | 6 | 488 | 81.1% | 356 | 17 | 115 |
| 12月 | 502 | 294 | 151 | 4 | 53 | 490 | 12 | 409 | 81.5% | 267 | 23 | 119 |
| 26.1月 | 234 | 135 | 48 | 34 | 17 | 201 | 33 | 160 | 68.4% | 120 | 8 | 32 |
| 2月 | 362 | 166 | 131 | 23 | 42 | 360 | 2 | 275 | 76.0% | 194 | 9 | 72 |
| 3月 | 295 | 189 | 91 | 1 | 14 | 291 | 4 | 255 | 86.4% | 204 | 10 | 41 |
| 4月 | 431 | 270 | 113 | 9 | 39 | 400 | 31 | 406 | 94.2% | 353 | 12 | 41 |
| 5月 | 349 | 228 | 88 | 7 | 26 | 326 | 23 | 293 | 84.0% | 229 | 11 | 53 |
| 6月 | 529 | 291 | 190 | 0 | 48 | 515 | 14 | 415 | 78.4% | 290 | 13 | 112 |
| 7月 | 364 | 204 | 124 | 1 | 35 | 316 | 48 | 300 | 82.4% | 212 | 13 | 75 |
| 8月 | 361 | 223 | 90 | 3 | 45 | 357 | 4 | 305 | 84.5% | 245 | 7 | 53 |
| 9月 | 377 | 203 | 127 | 0 | 47 | 358 | 19 | 332 | 88.1% | 223 | 5 | 104 |
| 10月 | 395 | 199 | 144 | 3 | 53 | 384 | 11 | 353 | 89.4% | 227 | 7 | 119 |
| 11月 | 465 | 238 | 179 | 2 | 46 | 445 | 20 | 377 | 81.1% | 261 | 7 | 109 |
| 12月 | 388 | 183 | 180 | 0 | 25 | 382 | 6 | 326 | 84.0% | 194 | 4 | 128 |
| 対前月比 | 83.4% | 76.9% | 100.6% | 0.0% | 54.3% | 85.8% | 30.0% | 86.5% | - | 74.3% | 57.1% | 117.4% |
| 対前年同月比 | 77.3% | 62.2% | 119.2% | 0.0% | 47.2% | 78.0% | 50.0% | 79.7% | - | 72.7% | 17.4% | 107.6% |
| 25.1～当月計 | 5,864 | 3,823 | 1,553 | 52 | 436 | 5,620 | 244 | 4,906 | 83.7% | 3,727 | 165 | 1,014 |
| 26.1～当月計 | 4,550 | 2,529 | 1,505 | 83 | 437 | 4,335 | 215 | 3,797 | 83.5% | 2,752 | 106 | 939 |
| 対累計前年比 | 77.6% | 66.2% | 96.9% | 159.6% | 100.2% | 77.1% | 88.1% | 77.4% | - | 73.8% | 64.2% | 92.6% |

2 地域別新設住宅着工戸数(平成26年12月)

(単位:戸)

| 市町村 | 着工数 | 累計 | 前年比 | 累計比 | 木造累計 |
|------|-----|-------|--------|--------|-------|
| 県計 | 388 | 4,550 | 77.3% | 77.6% | 3,797 |
| 山形市 | 88 | 1,231 | 55.7% | 73.5% | 919 |
| 上山市 | 2 | 69 | 15.4% | 60.5% | 68 |
| 天童市 | 53 | 372 | 196.3% | 76.5% | 311 |
| 山辺町 | 1 | 77 | 11.1% | 102.7% | 73 |
| 中山町 | 1 | 20 | 33.3% | 39.2% | 19 |
| 東南村山 | 145 | 1,769 | 69.0% | 73.7% | 1,390 |
| 寒河江市 | 14 | 177 | 46.7% | 63.4% | 146 |
| 河北町 | 1 | 53 | 16.7% | 51.0% | 52 |
| 西川町 | 0 | 14 | - | 350.0% | 14 |
| 朝日町 | 1 | 24 | 33.3% | 200.0% | 24 |
| 大江町 | 0 | 16 | 0.0% | 45.7% | 15 |
| 西村山郡 | 16 | 284 | 33.3% | 65.4% | 251 |
| 村山市 | 5 | 39 | 71.4% | 46.4% | 38 |
| 東根市 | 21 | 282 | 40.4% | 69.5% | 216 |
| 尾花沢市 | 0 | 25 | 0.0% | 64.1% | 23 |
| 大石田町 | 1 | 7 | - | 63.6% | 7 |
| 北村山 | 27 | 353 | 45.0% | 65.4% | 284 |
| 村山地域 | 188 | 2,406 | 59.1% | 71.3% | 1,925 |
| 新庄市 | 9 | 119 | 112.5% | 99.2% | 107 |
| 金山町 | 0 | 8 | 0.0% | 66.7% | 8 |
| 最上町 | 1 | 6 | 33.3% | 23.1% | 6 |
| 舟形町 | 2 | 19 | - | 158.3% | 19 |
| 真室川町 | 0 | 7 | 0.0% | 77.8% | 6 |
| 大蔵村 | 0 | 12 | 0.0% | 171.4% | 12 |
| 鮭川村 | 0 | 4 | - | 66.7% | 4 |
| 戸沢村 | 0 | 3 | - | 50.0% | 3 |
| 最上地域 | 12 | 178 | 80.0% | 89.9% | 165 |
| 米沢市 | 11 | 451 | 34.4% | 78.8% | 390 |
| 南陽市 | 20 | 168 | 153.8% | 106.3% | 166 |
| 高畠町 | 14 | 75 | 350.0% | 78.9% | 73 |
| 川西町 | 2 | 52 | - | 173.3% | 52 |
| 東南置賜 | 47 | 746 | 95.9% | 87.3% | 681 |
| 長井市 | 14 | 169 | 87.5% | 94.9% | 160 |
| 小国町 | 1 | 10 | - | 83.3% | 10 |
| 白鷹町 | 4 | 33 | 200.0% | 62.3% | 32 |
| 飯豊町 | 0 | 30 | 0.0% | 115.4% | 29 |
| 西置賜 | 19 | 242 | 100.0% | 90.0% | 231 |
| 置賜地域 | 66 | 988 | 97.1% | 87.9% | 912 |
| 鶴岡市 | 56 | 432 | 151.4% | 87.8% | 357 |
| 三川町 | 3 | 44 | 60.0% | 81.5% | 35 |
| 庄内町 | 4 | 71 | 80.0% | 86.6% | 69 |
| 田川 | 63 | 547 | 134.0% | 87.1% | 461 |
| 酒田市 | 57 | 372 | 109.6% | 75.3% | 299 |
| 遊佐町 | 2 | 59 | 100.0% | 131.1% | 35 |
| 飽海 | 59 | 431 | 109.3% | 80.0% | 334 |
| 庄内地域 | 122 | 978 | 120.8% | 83.8% | 795 |